



学校だより

令和2年度 第11号
発行日 1月9日
練馬区立大泉第二中学校
校長 関 基 雄

年頭に思うこと

校長 関 基 雄

例年であれば穏やかに新年を迎えているところですが、今年は状況が変わってしまいました。新型コロナウイルスの感染者数が日々更新され遂には2000人を超えるところまで来て、不安の増す日々が続いています。そんな年明けとなりましたが今年の干支は「辛丑」、「辛」はつらい痛みを伴うことの幕引きを表し、丑は発芽直前の芽が趣旨のかたい殻を破ろうという状態を表しています。今年にぴったりの干支と言えます。早くこの言葉どおりになってくれることを願っています。

さて、正月の新聞に目を通していたところ、「立ち上がる未来世代」（東京新聞1月1日）に目が留まりました。ここにはノーベル平和賞の有力候補にも挙げられている7人の若手女性活動家の言葉が紹介されていました。スウェーデン環境活動家グレタ・トゥンベリさん（17歳）「私たちの家はまだ燃えている。あなた方の不作為が一刻と炎を強めている。」をはじめとして「銃を捨て、ペンを手にとろう」（イルワド・エルマンさん）、「すべての人が平等に、チャンスを手にする社会に」（パヌサヤ・シチジラワタナクルさん）「私は勝つ。すぐにではないが、絶対に」（ルジャイン・ハズルールさん）など力強い言葉が並べられ心を打たれました。ここに紹介されている女性はそれぞれの国や地域で独自に活動を行っています。しかし、この人たちの求めているものは共通しています。それは「民主的な社会」というものです。民主的な社会とは国民が政治を決める権利をもち、国民一人一人の人権が守られ、自由と平等である社会です。日本に住んでいる私たちにはなんだか当たり前のように思えるかもしれませんが、ある指標によれば世界で民主的と言われる国は約半数ほどでしかないとされています。そしてニュースなどを見ても、虐待や暴動、武力による抑圧などが世界のいたるところで行われていることが報じられ、胸が痛む思いです。それに比べて日本は十分民主的な社会なのか、というと実は世界の先進国の中では下位に位置づけられているのです。その理由として、特に政治の世界で顕著に表れているように女性が十分活躍できる社会になっていないことや様々な情報が十分に公開されていないことなどが挙げられています。

この民主的な社会は誰かが与えてくれるものでもなく、ほっておいてもなくなっていくものでもありません。人類が長い年月をかけ、多くの犠牲を払いながら築いてきたものです。日本も太平洋戦争という大きな試練を経て獲得しているのです。このような社会を築いていくために大切なのが教育です。教育基本法第1条「教育の目的」には「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。」と書かれています。学校では様々な学習活動を通して民主的な社会の形成者としてふさわしい力を身に付けていけるよう取り組んでいます。この春から全面実施される新学習指導要領では、変化が激しく、今後の予測が不可能な時代でどのような力をつけていけば社会を築いていくことができるのかを示されています。

まだいろいろな制限があり、思うような学習活動ができませんが、学びの歩みを確実に進めていける1年であってほしいと願っています。

○ 感染予防対策（これからの教育活動について）

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず緊急事態宣言が発令されました。学校ではできる限りの感染症予防対策を講じて教育活動を進めていきます。練馬区の方針に基づき、本校でも合唱コンクール・公共交通機関を使った校外学習を中止とし、卒業式については規模を縮小して行うこととしました。また、部活動は当面の間中止とします。1月9日(土)の学校公開についても中止とさせていただきます。今後も感染状況によって様々な変更があるかもしれませんが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

また、家庭にウィルスを持ち込まないために、各ご家庭でも改めて以下の感染症予防対策をお願いいたします。

(1) 日常的に3密の回避、手洗い、マスク着用などの基本的な感染予防対策を徹底する。

(2) 毎朝検温および健康観察をする。

(家族に何らかの症状が見られる場合は生徒を無理に登校させない。)

(3) 不要不急の外出や感染リスクの高い場所への移動、都県境をまたぐ移動を自粛する。

○ 3年生思い出づくり

練馬区では中学校の思い出づくり、記念づくりとして、3年生に向けてバーチャル修学旅行を実施することとしました。生徒1人1人にVR機材を使った360度の没入感あふれる映像体験、日本の伝統文化の触れる実体験、京都奈良を背景にしたクラス集合写真などが計画されています。本校は3月8日(月)の予定で、始業式の1月6日(水)にはクラス写真の撮影をするなど準備をしています。

○ エコキャップ

生徒会役員が中心となってエコキャップ活動(ペットボトルキャップの回収)を行っています。感染症対策のために回収団体への引き渡しを一時休止していて、たくさん保存していたキャップを12月24日に回収していただいたところ合計で110,000個、110kgありました。これは、CO₂(二酸化炭素)693kgの削減に貢献したことになります。また、これにより「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ271人分のポリオ(小児麻痺)ワクチン代が寄付されました。この活動は小中一貫教育として大泉第二小学校、大泉南小学校にも協力をしていただいています。今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○ 生徒用タブレットの配付について

学習向けの生徒一人一台のタブレットが1月中旬に学校に届くことになりました。まず、各ご家庭に配付に伴う同意書を提出いただき、その後タブレットを配付していきます。その際ガイドラインも配布いたしますので取扱いについては十分ご注意ください。

【1月の主な予定】

1/14(木) 2年総合「職業講話」④

2/2(金) 私立高校推薦入試

2/3(土) 3時間授業

2/6(火) 都立高校推薦入試、

1年総合「共に生きる」

2/8(木) 2年総合「職業講話」⑤

